

- 問1 近畿地方北部の日本海沿岸に位置する都市の統計において、12月や1月の月降水量が300mmを超え、夏季よりも冬季の降水量が多くなる特徴を持つ気候区分を何といいますか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 中央高地の気候                      2. 瀬戸内の気候                      3. 日本海側の気候                      4. 太平洋側の気候
- 
- 問2 近畿地方に位置する京都府の地理的な特徴について、隣接する府県の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 徳島県・広島県・岐阜県                      2. 鳥取県・香川県・愛知県                      3. 岡山県・和歌山県・石川県                      4. 兵庫県・大阪府・福井県
- 
- 問3 ある都道府県の産業統計において、工業生産額が25兆円規模と全国トップクラスである一方で、農業生産額が1000億円程度と極めて低くなっています。この都道府県の産業に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
1. 広大な土地を活用した大規模な稲作が行われ、工業よりも農業の比率が極めて高い。                      2. 中京工業地帯の中心であり、自動車産業の集積とともに全国有数の農業生産額を誇っている。                      3. 阪神工業地帯の中核に位置し、古くから金属工業や機械工業などの製造業が発展してきた。                      4. 温暖な気候を利用したピーマンやマンゴーの促成栽培が盛んで、農業生産額が工業生産額を上回っている。
- 
- 問4 大阪大都市圏の特徴に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 日本最大の人口規模を持ち、国会議事堂や最高裁判所などの首都機能が集中している                      2. 本州と四国を結ぶ交通の要衝として、瀬戸大橋を通じて経済圏が拡大している                      3. 大阪市、京都市、神戸市の三つの政令指定都市が中心となって圏域を形成している                      4. 中京圏とも呼ばれ、自動車産業を中心とした工業地帯として発展している
- 
- 問5 大阪市で見られる「瀬戸内式の気候」において、年間を通じて降水量が比較的小くなる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 寒流である親潮の影響により、上昇気流が発生しにくい。                      2. 標高の高い地域に位置しており、湿った空気が到達する前に雨を降らせるため。                      3. 夏と冬の季節風が、それぞれ四国山地と中国山地に遮られるため。                      4. シベリア高気圧の影響を一年中強く受け、乾燥した空気が滞留するため。
- 
- 問6 日本の工業製品の製造品出荷額等を地方別に示した統計において、近畿地方は、ある製品の出荷額が占める割合が約41.2%に達し、北海道や中国・四国地方など他の地方と比べて極めて高いという特色があります。大阪などの大都市を抱え、出版・報道機関が集まっていることが背景にあるこの製品分類として正しいものを選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 食料品                      2. 輸送用機械                      3. 繊維製品                      4. 印刷・関連製品
- 
- 問7 滋賀県における気候の地域差について、北部の地点と南部の地点の雨温図に見られる特徴を比較した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 北部の地点は一年を通して降水量が極めて少ない地中海性気候に近いが、南部の地点は梅雨の時期にのみ降水が集中する。                      2. 北部の地点は冬の季節風を山地が遮るため降水量が減るが、南部の地点は冬に太平洋からの湿った風を受けて積雪量が増える。                      3. 北部の地点は標高が高いため一年中気温が低いままであるが、南部の地点は冬でも氷点下にならないほど温暖である。                      4. 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の時期に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。
- 
- 問8 本州と四国の間の瀬戸内海東部に位置する淡路島では、神戸や大阪などの大消費地に近いという立地条件を活かした農業が行われています。このような、都市の周辺で新鮮な農産物を供給する農業の形態と、この島で生産が盛んな野菜の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 抑制栽培として、キャベツの生産が盛んである                      2. 促成栽培として、ピーマンの生産が盛んである                      3. 土芸農作物として、茶の生産が盛んである                      4. 近郊農業として、レタスの生産が盛んである
- 
- 問9 近畿地方を日本海側から太平洋側へ横切るように切断した際の標高の変化を説明した記述として、地形の成り立ちや特徴を踏まえた表現として最もふさわしいものを選んでください。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 北端の日本海側には若狭湾などの沿岸低地が見られ、中央部には標高の高い山地が険しくそびえ、南端の太平洋側にはリアス海岸や沿岸低地が分布する。                      2. 北端から南端まで標高100メートル以下の平坦な平野が続いており、全域で稲作を中心とした大規模な農業が行われている。                      3. 日本海側には標高3,000メートルを超える火山が連なり、中央部の広大な盆地を経て、太平洋側にはなだらかな台地が広がっている。                      4. 中央部に広大な高原地帯があるため、日本海側と太平洋側のどちらから向かっても、標高が一定の高さで維持される平坦な断面図となる。
- 
- 問10 近畿地方において、鉄道による旅客輸送量が他の地方と比較して非常に多くなっている主な理由として、適切な説明はどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 大阪を中心に複数の主要都市が密接しており、都市間を結ぶ鉄道網の発達と高い人口密度があるため。                      2. 重化学工業の拠点が内陸部に集中しており、工業原料や製品の運搬に旅客列車が優先的に転用されているため。                      3. 自動車の所有率が全国で最も高く、道路渋滞を避けるための代替手段として鉄道が特別に整備されたため。                      4. 広大な平野部を活かした大規模な農業生産が行われ、農産物の市場輸送に鉄道が多用されているため。
- 
- 問11 近畿地方の産業について述べた次の文章のうち、空欄にあてはまる最も適切な語句を選択肢から選びなさい。「奈良県南部に位置する紀伊山地では、多雨な気候や急峻な地形を活かした林業が古くから盛んである。この地域で産出される木材は、建築資材などに用いられる高品質な（ ）として全国的に知られている。」 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 屋久すぎ                      2. 吉野すぎ                      3. 秋田すぎ                      4. 木曽ひのき
- 
- 問12 江戸時代の大坂が「天下の台所」と呼ばれるほどの商業・物流の中心地となった理由として、当時の社会の仕組みを正しく説明しているものを選びなさい。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 諸藩が領内の年貢米や特産物を売却して貨幣を得るために、大坂に蔵屋敷を設置して物資を集めたから                      2. 大坂周辺で大規模な新田開発が行われ、日本で生産される米の半分以上が大坂産となったから                      3. 鎖国体制下において、大坂が唯一の外国貿易港として認められ、海外の珍しい品物が大量に流入したから                      4. 幕府が大坂を政治の拠点と定め、全国の商人に大坂への移住と独占的な商売を強制したから